

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成 25 年 5 月分【埋立中①－1】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市 港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 25 年 5 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要（平成 25 年 5 月）

埋立地周辺における調査

(1)大気質 表-1(1)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	5月1日～31日	通年連続

(2)水質

①一般項目 表-1(2)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	5月13日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

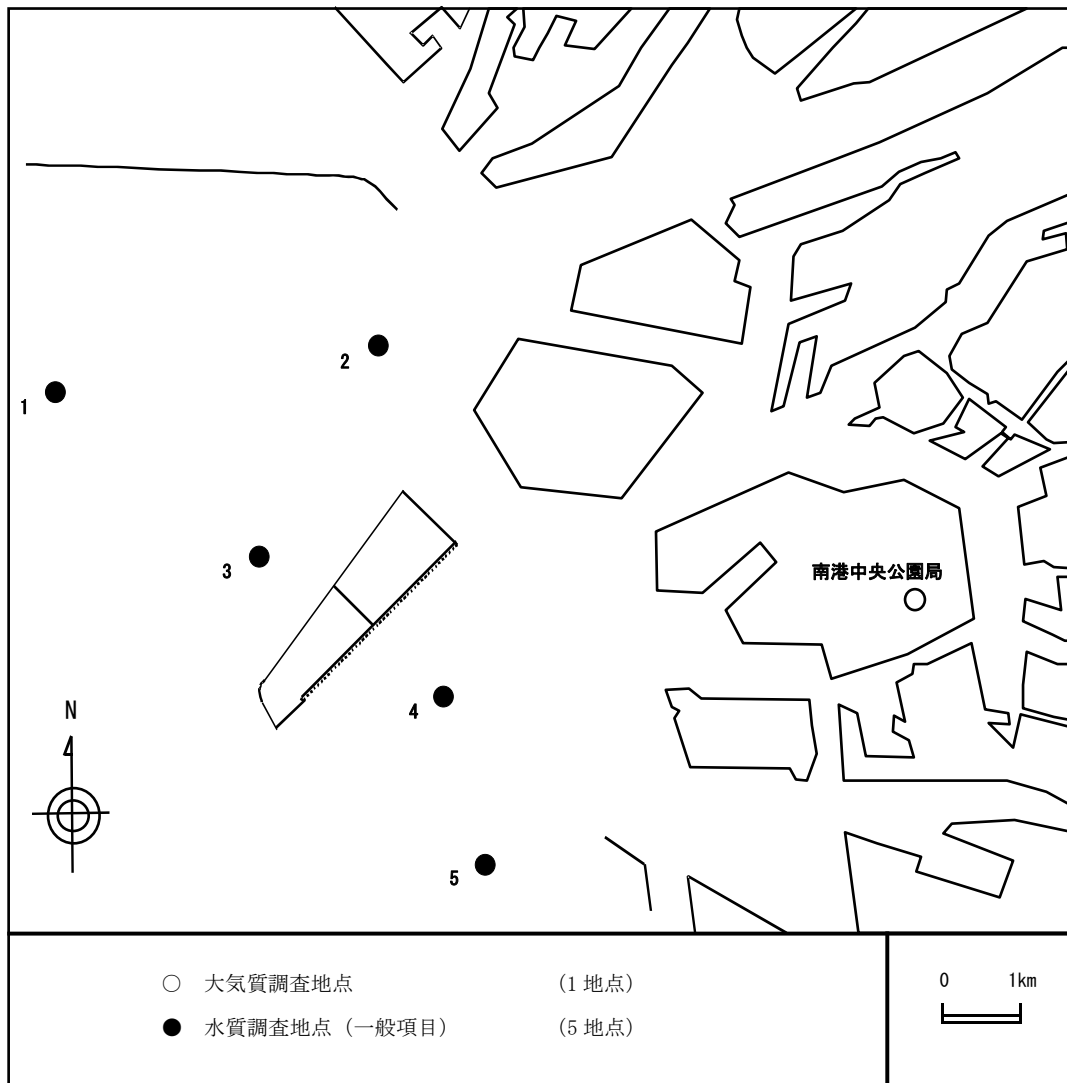
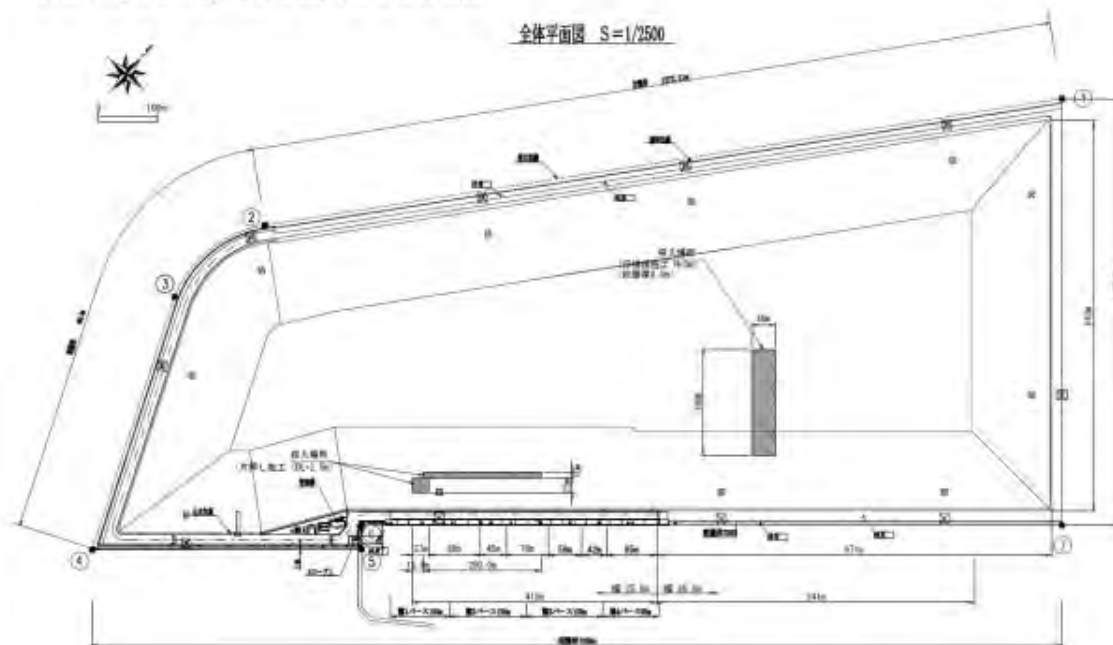


図-1 大気質、水質(一般項目)の調査地点(平成 25 年 5 月)

2. 工事の実施状況

平成 25 年 5 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。

平成 25 年 5 月度埋立施工実績



埋立量(m ³)	進捗率(%)
2,190,764	15.7

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (平成 25 年 5 月)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm以下、1時間値：0.1ppm以下】

二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.007ppmであった。また、日平均値の最高値は0.011ppm、1時間値の最高値は0.038ppmであり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】

二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.026ppmであった。また、日平均値の最高値は0.052ppmであり、環境基準値の範囲内であった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】

浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.031mg/m³であった。また、日平均値の最高値は0.062mg/m³、1時間値の最高値は0.077mg/m³であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質（一般項目）[水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8以上8.3以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で8.6～8.9、下層で8.1～8.2であり、上層では全ての調査地点1～5において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点1～5において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(8.9)、調査地点2(8.8)、調査地点3(8.8)、調査地点4(8.6)、調査地点5(8.8)であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成12年度）は上層で7.7～8.6であり、調査地点4を除きこの範囲を上回っていたが、概ね同程度であり、本事業の影響によるものではないと考えられる。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で4.0～5.6mg/L、下層で2.1～2.8mg/Lの範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(4.6mg/L)、調査地点2(5.6mg/L)、調査地点3(4.8mg/L)、調査地点4(4.0mg/L)、調査地点5(4.5mg/L)であり、事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)は上層で1.6～4.9mg/Lであり、調査地点2でこの範囲を上回っていたが、概ね同程度であり、本事業の影響によるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で14～18mg/L、下層で5.5～12mg/Lの範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値 : 0.6mg /L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.66~0.86mg/L、下層で 0.24~0.51mg/L の範囲にあり、上層では調査地点全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.77mg/L)、調査地点 2 (0.82mg/L)、調査地点 3 (0.86mg/L)、調査地点 4 (0.73mg/L)、調査地点 5 (0.66mg/L)であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は上層で 0.46~2.1mg/L であり、いずれもこの範囲内にあり、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全磷 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg /L 以下】

全磷 (T-P) は上層で 0.064~0.079mg/L、下層で 0.032~0.078mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準を上回っていたが、下層では調査地点 2 を除く全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.066mg/L)、調査地点 2(0.079mg/L)、調査地点 3(0.064mg/L)、調査地点 4(0.068mg/L)、調査地点 5(0.065mg/L)、下層では調査地点 2 (0.078mg/L)であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は上層で 0.021~0.15mg/L、下層では 0.020~0.25mg/L であり、いずれもこの範囲内にあり、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 6~9 度(カリン)、下層で 2~4 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層では全ての調査地点で 4mg/L、下層で 3~5mg/L の範囲であった。

8) コロフィル a

コロフィル a は上層で 31~56 μ g/L、下層で 1.2~5.6 μ g/L の範囲であった。

《 参 考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	-
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	-
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

大気質測定結果総括表[平成25年5月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	741
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	2
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果[平成25年5月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値 の最高値 (ppm)
日	1 (水)	0.007	0.013
	2 (木)	0.004	0.008
	3 (金)	0.005	0.010
	4 (土)	0.005	0.011
	5 (日)	0.006	0.014
別	6 (月)	0.008	0.018
	7 (火)	0.004	0.007
	8 (水)	0.007	0.016
	9 (木)	0.011	0.038
	10 (金)	0.009	0.026
	11 (土)	0.004	0.014
	12 (日)	0.008	0.016
	13 (月)	0.009	0.015
	14 (火)	0.010	0.021
	15 (水)	0.006	0.012
値	16 (木)	0.004	0.007
	17 (金)	0.005	0.012
	18 (土)	0.008	0.012
	19 (日)	0.004	0.009
	20 (月)	0.008	0.019
	21 (火)	0.009	0.016
	22 (水)	0.010	0.022
	23 (木)	0.006	0.012
	24 (金)	0.007	0.014
	25 (土)	0.007	0.012
	26 (日)	0.006	0.011
	27 (月)	0.006	0.019
	28 (火)	0.005	0.014
	29 (水)	0.007	0.013
	30 (木)	0.005	0.011
	31 (金)	0.008	0.019
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		741	
月平均値 (ppm)		0.007	
日平均値の最高値 (ppm)		0.011	
1時間値の最高値 (ppm)		0.038	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。
 その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)
 は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果[平成25年5月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日	1 (水)	0.005	0.013
	2 (木)	0.003	0.009
	3 (金)	0.001	0.003
	4 (土)	0.001	0.011
	5 (日)	0.000	0.001
別	6 (月)	0.001	0.007
	7 (火)	0.003	0.008
	8 (水)	0.008	0.032
	9 (木)	0.024	0.084
	10 (金)	0.037	0.132
	11 (土)	0.031	0.089
	12 (日)	0.003	0.018
	13 (月)	0.007	0.041
	14 (火)	0.013	0.051
	15 (水)	0.003	0.010
値	16 (木)	0.002	0.007
	17 (金)	0.002	0.004
	18 (土)	0.003	0.015
	19 (日)	0.000	0.001
	20 (月)	0.006	0.026
	21 (火)	0.005	0.028
	22 (水)	0.002	0.011
	23 (木)	0.003	0.013
	24 (金)	0.006	0.036
	25 (土)	0.004	0.028
	26 (日)	0.000	0.001
	27 (月)	0.003	0.011
	28 (火)	0.005	0.018
	29 (水)	0.030	0.072
	30 (木)	0.005	0.022
	31 (金)	0.005	0.013
有 効 測 定 日 数 (日)		31	
測 定 時 間 (時間)		740	
月 平 均 値 (ppm)		0.007	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.037	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.132	

- 注 : 1. 1 日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。
 その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)
 は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果[平成25年5月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (水)	0.019	0.043
	2 (木)	0.015	0.026
別	3 (金)	0.013	0.022
	4 (土)	0.016	0.030
	5 (日)	0.014	0.034
	6 (月)	0.022	0.058
	7 (火)	0.011	0.018
	8 (水)	0.029	0.063
	9 (木)	0.051	0.082
	10 (金)	0.052	0.080
	11 (土)	0.036	0.048
	12 (日)	0.028	0.057
	13 (月)	0.031	0.059
	14 (火)	0.038	0.077
	15 (水)	0.021	0.035
	値	16 (木)	0.017
17 (金)		0.018	0.042
18 (土)		0.024	0.042
19 (日)		0.013	0.026
20 (月)		0.028	0.048
21 (火)		0.032	0.048
22 (水)		0.029	0.063
23 (木)		0.027	0.045
24 (金)		0.037	0.055
25 (土)		0.029	0.049
26 (日)		0.014	0.024
27 (月)		0.027	0.058
28 (火)		0.028	0.045
29 (水)		0.034	0.053
30 (木)		0.028	0.048
31 (金)		0.039	0.067
有効測定日数（日）		31	
測定時間（時間）		740	
月平均値（ppm）		0.026	
日平均値の最高値（ppm）		0.052	
1時間値の最高値（ppm）		0.082	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）		2	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。
 その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）
 は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果[平成25年5月分]

測 定 局		南港中央公園			
		日平均値		1時間値の 最高値(ppm)	
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		
項 目		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	1時間値の 最高値(ppm)	
日	1 (水)	0.024	79.2	0.049	
	2 (木)	0.018	83.3	0.035	
	3 (金)	0.013	100.0	0.025	
	4 (土)	0.018	88.9	0.041	
	5 (日)	0.014	100.0	0.034	
	6 (月)	0.023	95.7	0.060	
	7 (火)	0.014	78.6	0.026	
	8 (水)	0.037	78.4	0.092	
	9 (木)	0.075	68.0	0.139	
	10 (金)	0.089	58.4	0.209	
	別	11 (土)	0.067	53.7	0.137
		12 (日)	0.031	90.3	0.059
		13 (月)	0.039	79.5	0.088
		14 (火)	0.051	74.5	0.113
		15 (水)	0.025	84.0	0.045
16 (木)		0.020	85.0	0.039	
17 (金)		0.020	90.0	0.046	
18 (土)		0.026	92.3	0.057	
19 (日)		0.013	100.0	0.026	
20 (月)		0.034	82.4	0.063	
値		21 (火)	0.037	86.5	0.070
	22 (水)	0.031	93.5	0.066	
	23 (木)	0.030	90.0	0.058	
	24 (金)	0.043	86.0	0.084	
	25 (土)	0.033	87.9	0.073	
	26 (日)	0.014	100.0	0.025	
	27 (月)	0.030	90.0	0.068	
	28 (火)	0.033	84.8	0.058	
	29 (水)	0.064	53.1	0.117	
	30 (木)	0.032	87.5	0.069	
	31 (金)	0.044	88.6	0.079	
有効測定日数 (日)		31			
測定時間 (時間)		740			
月平均値 (ppm)		0.034			
日平均値の最高値 (ppm)		0.089			
1時間値の最高値 (ppm)		0.209			
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		84.2			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO₂ / (NO+NO₂) =

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果[平成25年5月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日	1 (水)	0.032	0.057
	2 (木)	0.019	0.031
	3 (金)	0.021	0.038
	4 (土)	0.027	0.046
	5 (日)	0.043	0.055
別	6 (月)	0.044	0.057
	7 (火)	0.025	0.053
	8 (水)	0.023	0.041
	9 (木)	0.030	0.044
	10 (金)	0.036	0.059
	11 (土)	0.040	0.062
	12 (日)	0.031	0.046
	13 (月)	0.033	0.054
	14 (火)	0.036	0.059
	15 (水)	0.025	0.040
値	16 (木)	0.035	0.074
	17 (金)	0.020	0.036
	18 (土)	0.028	0.046
	19 (日)	0.019	0.030
	20 (月)	0.014	0.028
	21 (火)	0.040	0.072
	22 (水)	0.062	0.074
	23 (木)	0.028	0.044
	24 (金)	0.023	0.038
	25 (土)	0.035	0.048
	26 (日)	0.026	0.039
	27 (月)	0.027	0.037
	28 (火)	0.020	0.036
	29 (水)	0.025	0.047
	30 (木)	0.043	0.077
	31 (金)	0.037	0.051
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (mg/m ³)		0.031	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.062	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.077	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。
 その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)
 は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[平成25年5月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多風向 16方位
		平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日別値	1 (水)	2.0	3.6	NNW	NNW
	2 (木)	1.2	2.6	NNW	NNW
	3 (金)	1.0	2.6	SSW	N
	4 (土)	0.8	1.9	WSW	N
	5 (日)	1.0	2.7	W	W
	6 (月)	1.2	2.6	N	WSW, W
	7 (火)	2.0	3.2	NNW	N
	8 (水)	1.1	2.3	W	WSW, W
	9 (木)	0.9	2.1	WSW	WSW
	10 (金)	0.7	1.7	E	ENE
	11 (土)	0.7	1.9	WSW	NE
	12 (日)	0.8	2.1	W	NW
	13 (月)	1.0	2.4	WSW	WSW
	14 (火)	0.8	1.9	WSW	WSW, NW
	15 (水)	1.0	3.1	WSW	WNW
	16 (木)	1.5	3.4	N	N
	17 (金)	1.2	2.8	WSW	N
	18 (土)	0.9	1.8	W	W, WNW
	19 (日)	1.1	2.6	ESE	NNE, ESE
	20 (月)	0.9	1.8	W, SW	W
	21 (火)	0.9	1.7	WSW, SW	WSW
	22 (水)	1.1	2.5	W	WSW
	23 (木)	1.2	2.6	N	N
	24 (金)	0.8	1.8	WSW	WNW
	25 (土)	1.0	3.2	W	NW
	26 (日)	1.3	3.0	WSW	NW
	27 (月)	1.1	3.0	W	ESE
	28 (火)	1.4	2.2	SE, S	ENE, E
	29 (水)	0.7	1.5	ENE	ENE, NNW
	30 (木)	0.9	2.2	WSW	SSW, N
	31 (金)	0.8	1.6	ENE	N
測定時間 (時間)		744			
月平均風速 (m/s)		1.1			
月最大風速 (m/s)		3.6			
月最多風向 (16方位)		N			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成25年5月分]

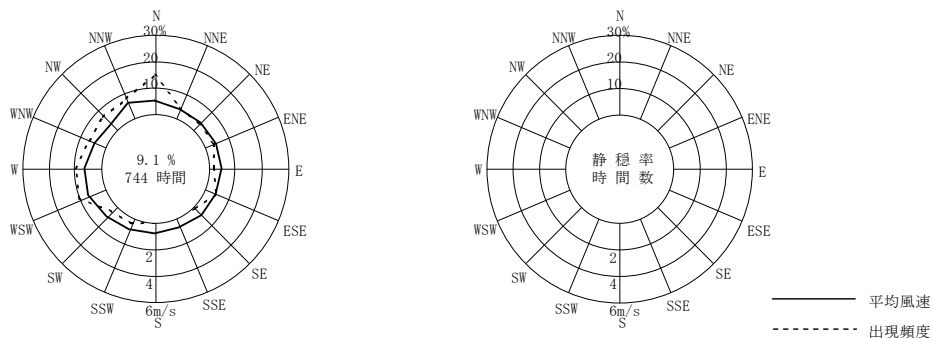
項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	38	30	34	19	41	13	3	6	20	24	82	75	53	58	64	116	68	744
頻度 (%)	5.1	4.0	4.6	2.6	5.5	1.7	0.4	0.8	2.7	3.2	11.0	10.1	7.1	7.8	8.6	15.6	9.1	-
平均風速(m/s)	0.9	1.0	1.0	1.1	1.1	1.0	0.9	1.0	1.0	1.2	1.4	1.3	1.0	0.8	1.4	1.2	0.3	-

注:大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

測定局:南港中央公園局

風向風速計高さ:14.2m

凡例



注:大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成25年5月分]

水質調査結果（一般項目）

[平成25年 5月分]

調査日：平成25年 5月13日

項目	調査点					最小値 ~ 最大値	平均値	
	1	2	3	4	5			
時刻	10:03	9:35	8:30	9:05	9:28	—	—	
透明度 [m]	1.7	1.6	1.2	1.4	1.4	1.2 ~ 1.7	1.5	
水温 [°C]	16.9	17.2	17.6	17.3	18.3	16.9 ~ 18.3	17.5	
	14.5	13.8	14.2	14.4	14.4	13.8 ~ 14.5	14.3	
塩分 [-]	29.09	28.28	24.81	26.62	27.97	24.81 ~ 29.09	27.35	
	32.43	32.22	32.30	32.34	32.34	32.22 ~ 32.43	32.33	
濁度 [度(カリン)]	9	9	8	6	6	6 ~ 9	8	
	3	4	2	3	3	2 ~ 4	3	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	4	4	4	4	4	4 ~ 4	4	
	4	4	3	5	3	3 ~ 5	4	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.9	8.8	8.8	8.6	8.8	8.6 ~ 8.9	—	
	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2	8.1 ~ 8.2	—	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	4.6	5.6	4.8	4.0	4.5	4.0 ~ 5.6	4.7	
	2.1	2.8	2.4	2.5	2.2	2.1 ~ 2.8	2.4	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	18	18	14	15	17	14 ~ 18	16
	飽和度 [%]	12	5.5	6.6	6.8	7.1	5.5 ~ 12	7.6
全窒素 (T-N) [mg/L]	226	217	171	178	213	171 ~ 226	201	
	139	65	78	80	85	65 ~ 139	89	
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.77	0.82	0.86	0.73	0.66	0.66 ~ 0.86	0.77	
	0.24	0.51	0.31	0.24	0.27	0.24 ~ 0.51	0.31	
全燐 (T-P) [mg/L]	0.066	0.079	0.064	0.068	0.065	0.064 ~ 0.079	0.068	
	0.041	0.078	0.042	0.043	0.032	0.032 ~ 0.078	0.047	
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]	56	55	42	31	32	31 ~ 56	43	
	1.6	5.6	1.5	1.5	1.2	1.2 ~ 5.6	2.3	

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
